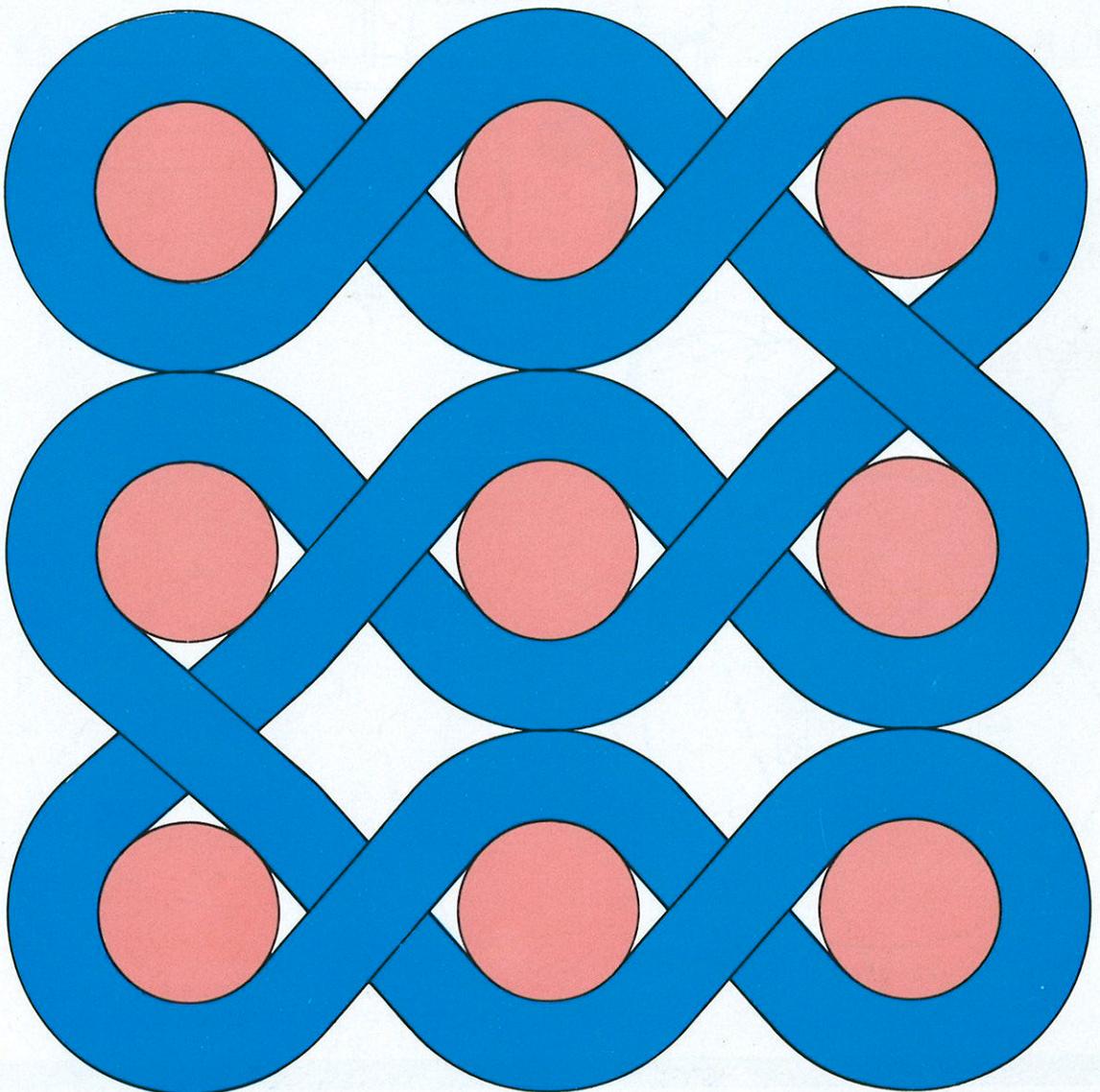


ベビーロック

縁かがりミシン

EF-205型
ご使用のてびき

株式会社 **ジューキ**



取手形糸案内

押え調節ねじ

上メス

押え金

針板

下側面カバー

メスカバー

底板ゴム

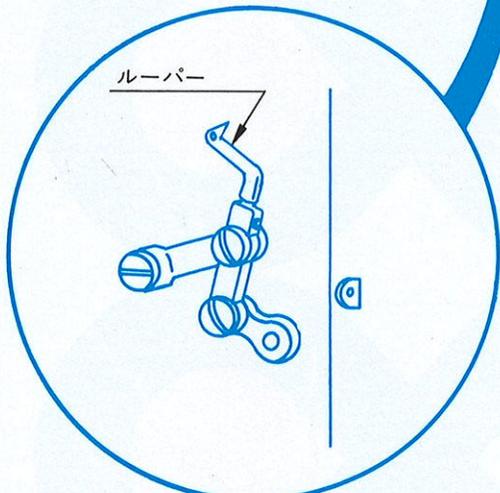
糸立装置

針糸調子器

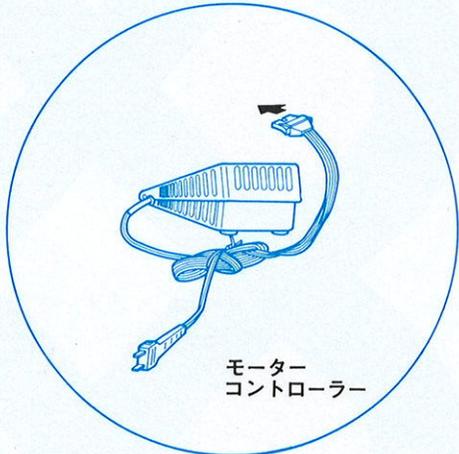
ルーパー糸調子器

はずみ車

カバー台



ルーパー部詳細図



※安全のため使用後は電源プラグを抜いてください。
 また、コントローラーの上に物を載せないでください。

はじめに

このたびは、ベビーロックEF-205型をお買上げいただきまして、ありがとうございます。EF-205型を最も有効に末永くお使いいただくために、この手引きをお役立てください。

目次

1. 縁かがりをするとき.....	1
1-1. 糸のかけ方.....	1
1-2. 縫いについて.....	3
2. 糸調子のとり方.....	4
2-1. 縫い目調子のとり方.....	4
3. 押え圧力について.....	5
4. 送り目の調節について.....	5
5. 縫い速度について.....	6
6. 針のとりつけ方.....	6
7. メスの交換について.....	7
8. 注油について.....	8
9. 点検と調整について.....	8
10. ミシンライトをつけるとき.....	9
11. カーボンブラシの交換について.....	9
12. 梱包明細.....	10
13. EF-205型仕様表.....	11
14. 布地と糸の関連表.....	12

1 縁かがりをするとき

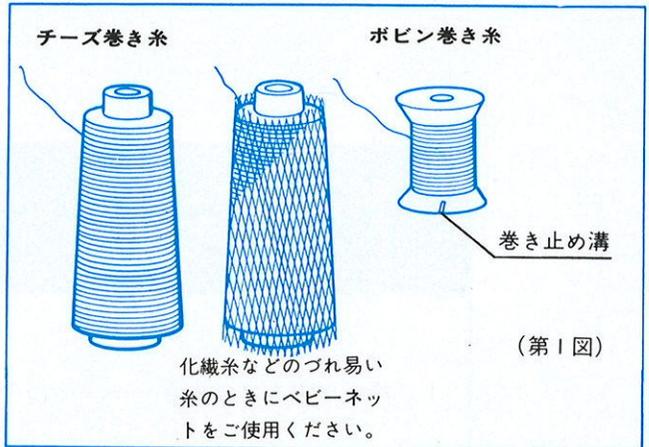
1-1 糸のかけ方

① 糸巻きのセット

このミシンには普通チーズ巻きの糸を使いますが、ポビン巻き糸もお使いになれます。この場合は、糸の巻き止め溝を下にしてセットしてください。

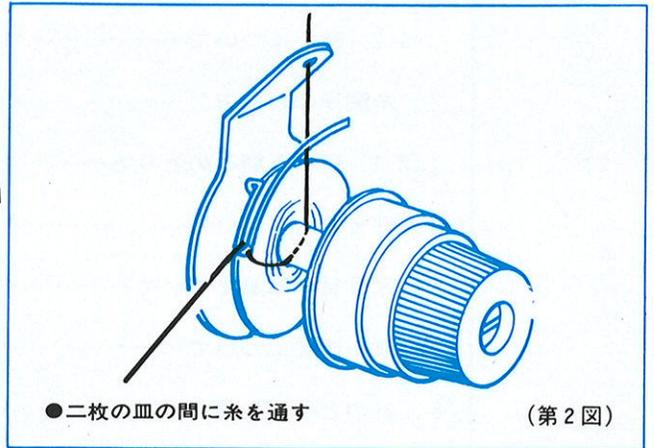
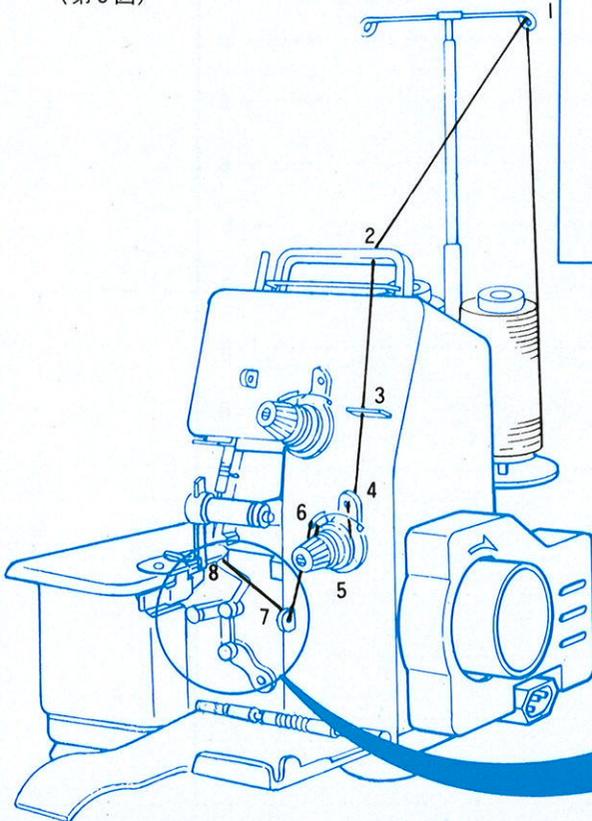
② ルーパー糸のかけ方

先ず「第5図」のように、メスカバー台を開きます。次に「第3図」「第4図」のように、順次糸を通してください。糸通しが終わったらメスカバー台は閉めてください。ルーパー糸は約10cmひきだしておきます。

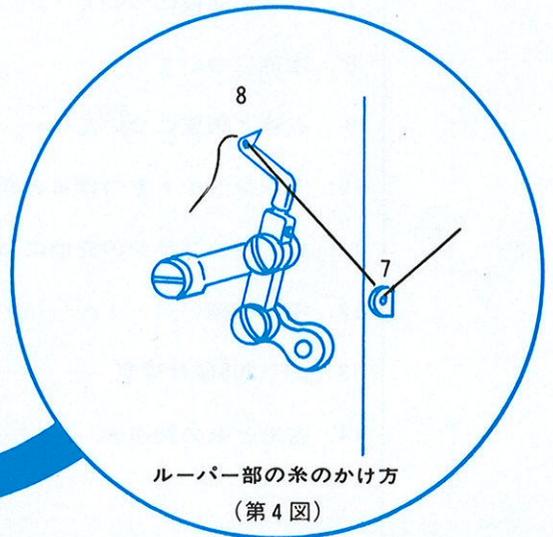


(第1図)

(第3図)

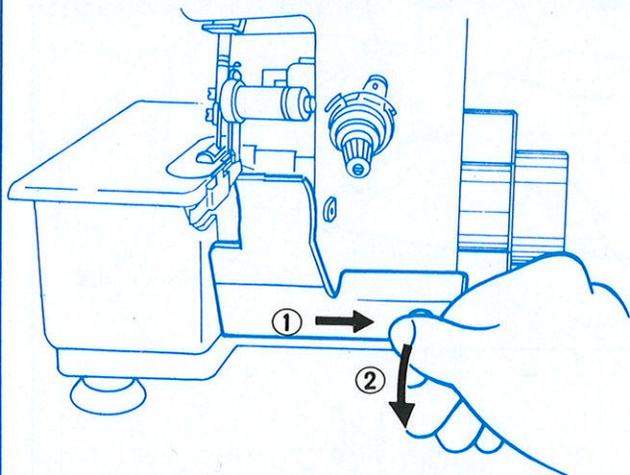


(第2図)



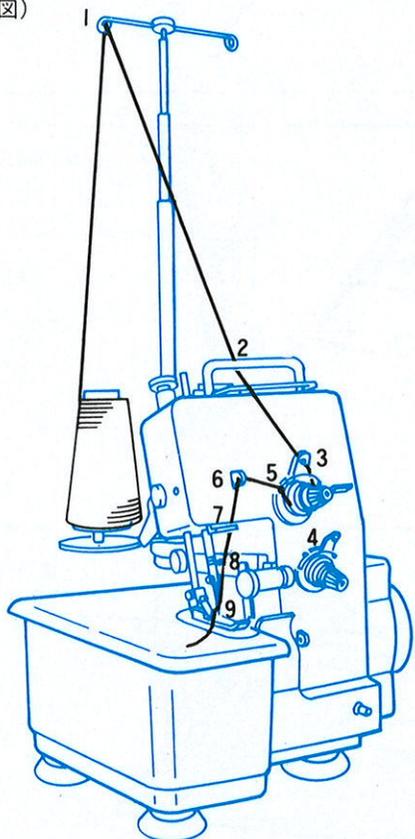
(第4図)

(第5図)



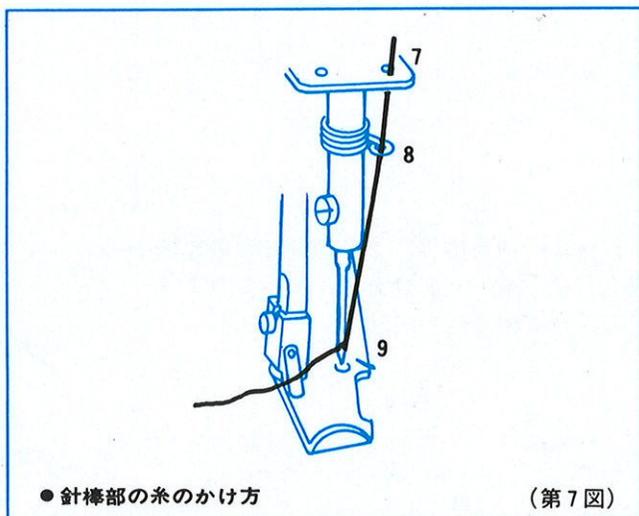
ツマミを右に引いてから手前に倒してください。

(第6図)



③ 針糸のかけ方

「第6図」「第7図」のように順次通してください。針穴には、手前から向こう側に通して、糸を約10cmひきだしておきます。

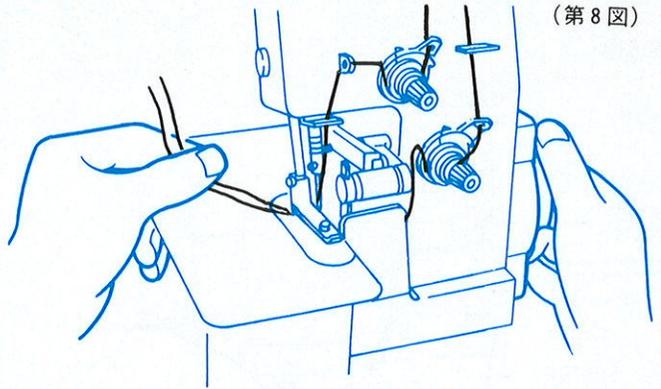


● 針棒部の糸のかけ方

(第7図)

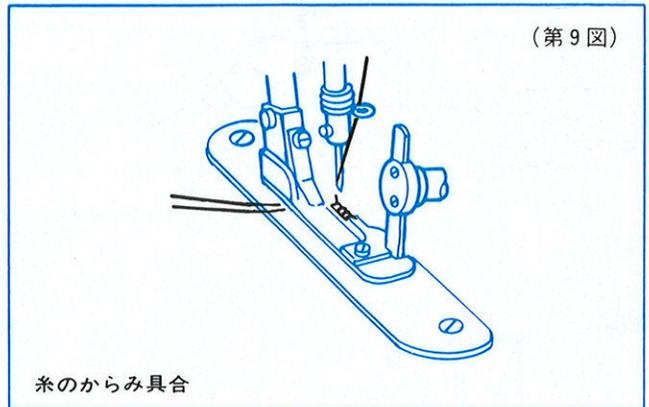
1-2 縫いについて

①糸かけの終わった針糸とルーパー糸の両端を「第8図」のように左手で少し張りぎみにつまみ右手ではずみ車を時計方向に回して両糸のからみぐあいを確認、それから布地をセットして縫いはじめてください。

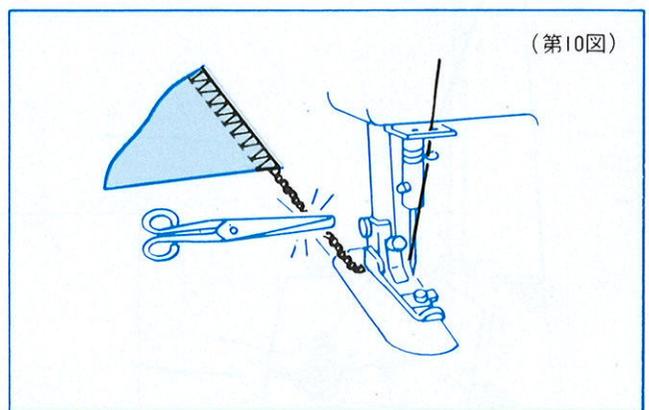


②針糸とルーパー糸のバランスが悪いと布地にしわができた、縫い目が不揃いになることがあります。

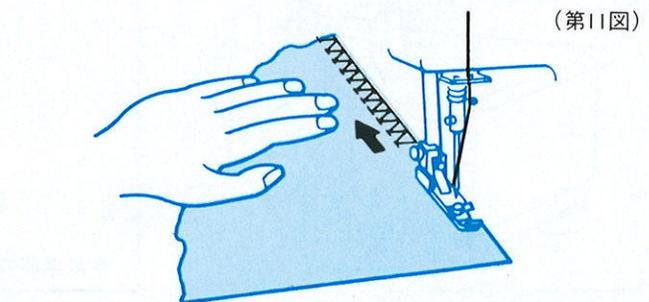
「糸調子のとり方」の項を参照してください。



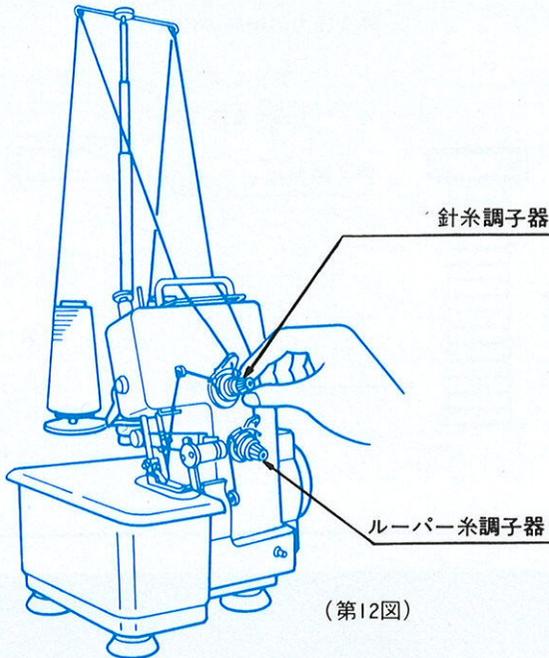
③縫い終わりは、「第10図」のように布地の端から空縫いを2cm～5cm長くとり、切断してください。



とくに薄物布地の場合、また編物など極厚物の場合は縫い終わり部分を左手で少しひきぎみにして縫うときれいに仕上がります。



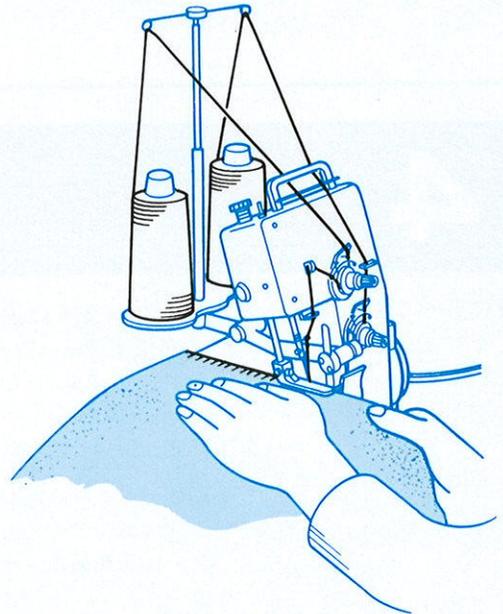
2 糸調子のとり方



2-1 縫い目調子のとり方

糸調子のとり方は、布地の種類や使用糸の太さ、種類によって違います。そのつど縫い目を見ながら上下の糸調子器で調節してください。

(時計方向に回すと、糸調子は強くなります)



(第13図)

(A) ルーパー糸(表糸)が強すぎる場合



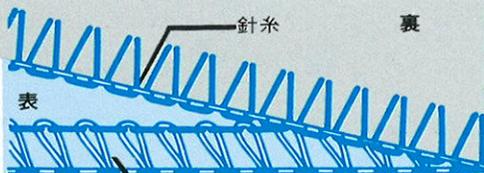
(第14図)

(B) 針糸(裏糸)が強すぎる場合



(第15図)

(C) 美しいかがり目



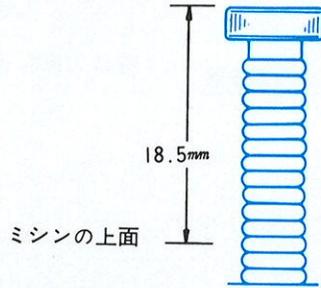
(第16図)

ルーパー糸

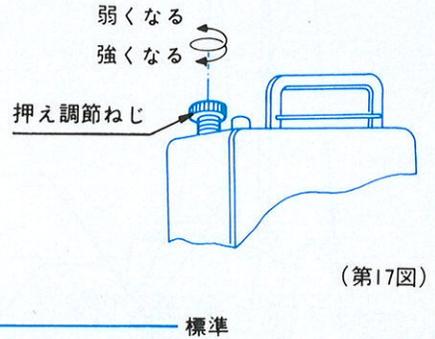
- ① ルーパー糸(表糸)が強すぎる場合「第14図」は、ルーパー糸調子器をゆるめてください。
 - ② 針糸(裏糸)が強すぎる場合「第15図」は、針糸調子器をゆるめてください。
- 「第16図」の状態になれば完全です。

3 押え圧力について

このミシンは、すでに押え圧力を標準（中厚物用）に調節してあります。極薄物、極厚物の場合のみ調節してください。
 薄い生地には押え圧力を弱く厚い生地には押え圧力を強くします。



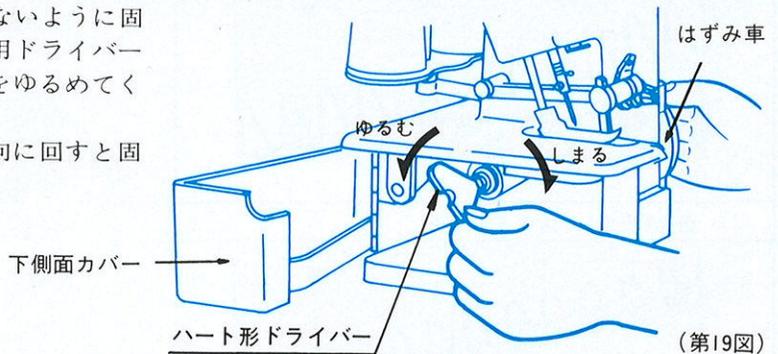
押え圧力の調節の仕方



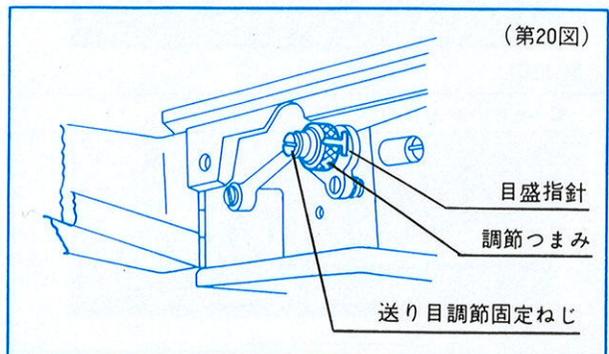
(第18図)

4 送り目の調節について

- ① 右手ではずみ車をにぎり動かないように固定する。左手でハート形の専用ドライバーを使って、送り調節固定ねじをゆるめてください。
 ハート形ドライバーを矢印方向に回すと固定ねじはゆるみます。



- ② 次に、調節つまみの目盛りを目盛指針に合わせてください。
 つまみ目盛りの数字が大きくなるほど、縫い目は大きくなります。

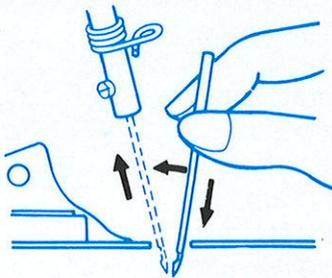


- ③ 調節が終わったら、送り目調節固定ねじを締めてください。

5 縫い速度について

このミシンは、ペダルを深く踏むと回転は速くなり、また浅く踏むと回転は遅くなります。コントローラーの踏み加減で速度を決めてお使いください。

6 針のとりつけ方

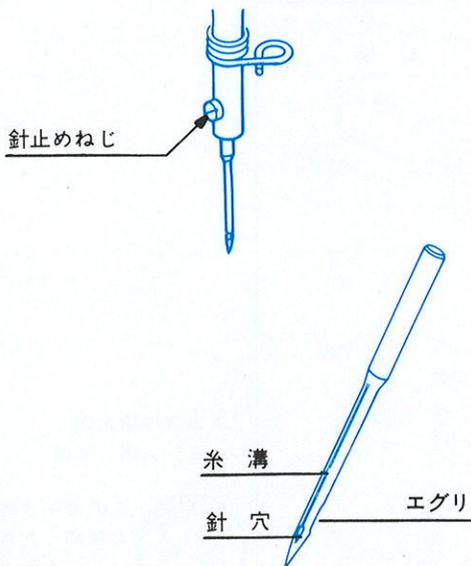


(第21図)

このミシン針はBL×1#14又は#11を
用います。

- ① 針をとりつけるには、最初にはずみ車を回し、針棒をいちばん上まであげます。
- ② 次に針止めねじをゆるめて、最初に針先を
押え金の針穴に差しこみ、それから針棒の
針穴に奥まで差しこんでください。

- ③ 針止めねじは固く締めつけてください。
針のとりつけ向きは、「第22図」のように正
面から見て糸溝が手前になるように合わせ
てください。



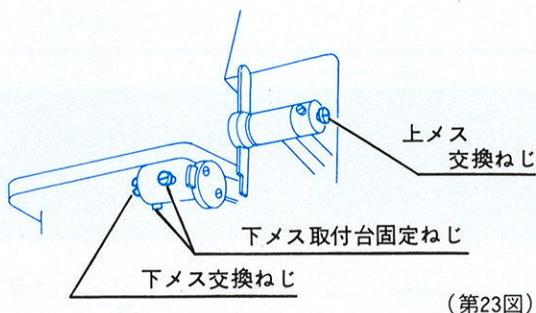
(第22図)

7 メスの交換について

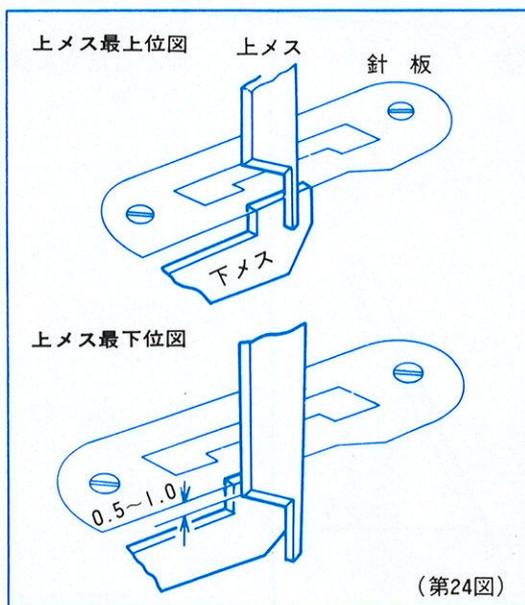
はじめに必ず電源プラグを抜いてから作業してください。

メスは消耗品ですので切れなくなったら交換してください。

- ① 上メス、下メス共にメス交換ねじをゆるめて行ないます。



- ② 下メスのとりつけ位置は、「第23図」のように針板のメス溝に合わせて固定します。
- ③ 上メスの正常なとりつけ位置は、上メスが運動していちばん下がった位置のとき、上メス手前刃先が下メス刃先上面に対して0.5~1.0mmていど沈むように位置決めしてください。(第24図参照)

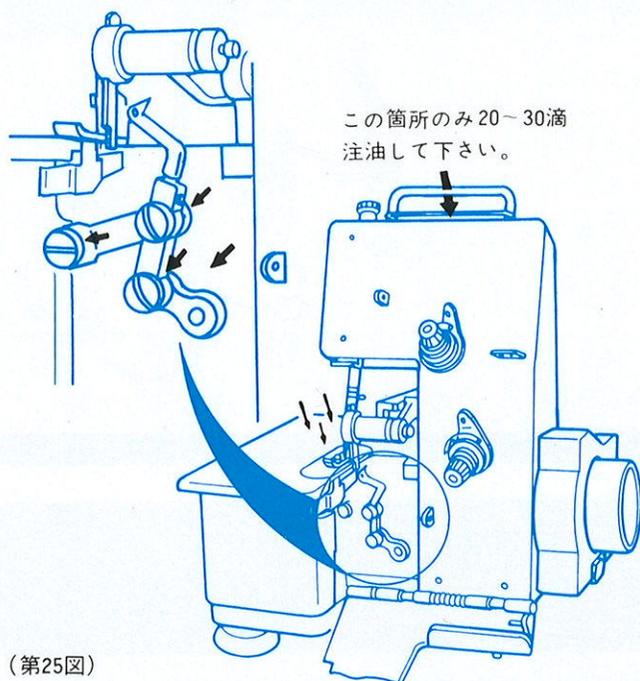


※メスの購入先
ミシン店、又は



このマークのお店で
お求めください

8 注油について



(第25図)

このミシンの大切な個所には、すべて特殊な材料（含油メタル）を用いておりますが、図に示したような赤印のついている個所に定期的に1～2滴注油してください。

9 点検と調整について

このベビーロックは、むずかしい専門的な調整をしないで済むように設計されています。つぎのような5つの例は、基本的な調整ができていないときに起りやすい故障ですから、よく覚えておいてください。

A) ミシンが動かないとき

- コードをちゃんと差しこんでありますか。
- モーターの取付位置がズレていませんか。
- ベルトがゆるいものではありませんか。

B) 糸が切れるとき

- 糸かけは正しいですか。
- 糸調子が強すぎませんか。
- 針は曲っていませんか。
- 押えの強さは適当ですか。
- 糸の種類はどうですか。
- 針の取り付け方が、まちがっていませんか。

C) 針が折れるとき

- 針が、針板や押えにぶつかっていませんか。
- 針の取り付け方が、まちがっていませんか。

D) 目とびするとき

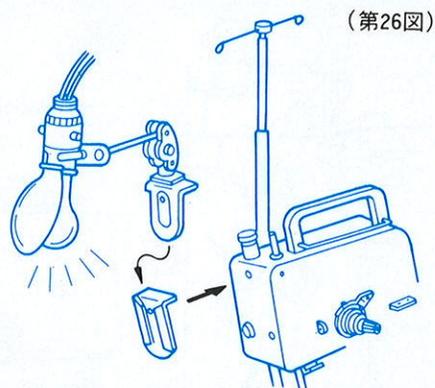
- 針が曲がっていたり、針先がすり減ったりしていませんか。
- 針を正しく取り付けましたか。
- 糸のかけ方が、まちがっていませんか。
- 押えが弱いではありませんか。

E) 縫い目の調子が悪いとき

- 上糸、下糸の張力調整は、じゅうぶんですか。
- 糸のかけ方は正しいですか。

10 ミシンライトをつけるとき

ライトをお使いになる場合は、市販されているミシンライトを「第26図」のようにとりつけてください。



11 カーボンブラシの交換について

このミシンに使用しておりますモーターにはカーボンブラシが2個（2ヵ所）取付けてあります。長期間お使い頂くと、摩耗しますから、図のようにカーボンブラシを交換してください。

A) 交換の時期

摩耗によってブラシ部分が〈カーボンブラシ図〉の様に短くなったら、交換して下さい。

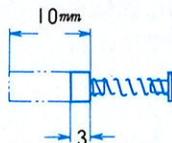
B) 交換の方法

最初にモーターを取り外します。次に〈モーター図〉のブラシキャップを各々取外し新しいブラシと交換してください。

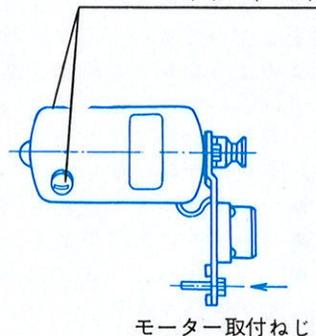
〔注意〕

摩耗したブラシを、そのまま使っていると、モーターから火花が出たり、又モーター故障の原因になりますから、ご注意ください。

カーボンブラシ図



ブラシキャップ(2ヶ)



(第27図)

※摩耗により図の様にブラシ部分が3%程度になりましたら交換してください。

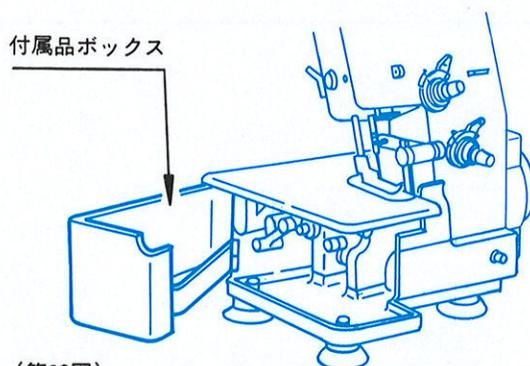
※カーボンブラシの購入先
ミシン店又は、電気器具店でお求めください。

12 梱包明細

1. ミシン(モーター付)
2. コントローラーセット一式
3. ご使用のてびき
4. 保証書
5. アクセサリーケース

ドライバー (マイナス用)
ハート型ドライバー (送り目用)
針 BL×1
ピンセット
ベビーネット

第28図の下側面カバーのボックスにはお仕事の際に必要な付属品を入れてご使用ください。



(第28図)

13 EF-205型仕様表

基本項目	仕様
かがり巾	4 m/m (縁かがり巾)
縫い目(送り目)	1 ~ 5 m/m
針棒ストローク	27 m/m
メス上下量	7 m/m
押え上り量	4 m/m
送り歯高さ	0.7 m/m (標準)
使用針	BL×1 #11 #14
使用糸本数	2本
給油方式	油芯装置付手差方式
ミシンの大きさ	タテ250 m/m ヨコ250 m/m 高サ280 m/m
ミシンの重さ	8kg(モーター付完成品)

※都合により使用書の内容を一部変更する場合があります。

14 布地と糸の関連表

	布 地 の 種 類	糸	針
木 綿 麻	〔薄地〕 ボイル、ローン、ブロード、ギンガム、亜麻など	テトロン #100 スパン #90~80	B L #11
	〔厚地〕 オックスフォード、デニム、キルティンク、ギャバジンなど	スパン #90~60 綿 #80~60	B L #11 #14
絹	デシン、クレープ、オーガンジー、サテンなど	絹 #100 テトロン #100	B L #11
毛	〔薄地〕 トロピカル、ポーラ、ポプリンなど	スパン #90 綿 #80 テトロン #80	B L #11
	〔普通地〕 サージ、ギャバジン、フラノなど	スパン #90~60 テトロン #80~60 絹 #50	B L #11 #14
	〔厚地〕 ベロア、キャメル、アストカンなど	スパン #60 綿 #60~50 テトロン #60~50 絹 #50	B L #14
化 織 合 織 混 紡	〔薄地〕 ジョーゼット、ボイル、サテンなど	スパン #90 テトロン #100	B L #11
	〔厚地〕 タフタ、ツイル、ベネシャンなど	スパン #90~60 テトロン #60	B L #11 #14
ニット	トリコット (化織、合織)	スパン #90 テトロン #80~60	B L #11
	ジャージ (化織、合織)	スパン #60 テトロン #60 ウーリー糸(ナイロン、テトロン)	B L #11 #14
	毛糸	スパン #80~60 テトロン #60~50 ウーリーナイロン ウーリーテトロン 極細毛糸	B L #14

株式会社 **ジューキ**

本社 東京都中央区八重洲2-7-2 (八重洲三井ビル)
TEL (03) 272-2851 (代表)

札幌011(737)6821 秋田0188(23)9131 仙台0222(27)8470 福島0245(23)2346
新潟02504(3)4451 足利0284(41)5567 東京 03(265)8741 横浜045(453)0591
静岡0542(82)2951 名古屋052(962)7631 金沢0762(43)5833 岐阜0582(53)6321
大阪 06(768)3651 神戸078(361)0823 倉敷0864(73)0355 広島082(227)5781
福岡092(741)3173



111519832050 (Y)

ベビーロック

保証書

機種 EF-205型

機種

お買上げ年月日 年 月 日

保証期間 1 年間

●保証規定

- ①「正常な使用状態において生じた故障」については、お買上げの日より1ヶ年無料修理致します。
- ②修理はお買上げの販売店(ベビーロックショップ)で致します。
- ③次の場合は保証期間でも実費を頂きます。
 1. 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障。
 2. お買上げ後の輸送、移動、落下などによる故障、損傷。
 3. 天災等不可抗力による破損あるいは故障。
 4. 保証書の提示の無い場合、または販売店名及び販売店印の無い場合。

販売店



住所

TEL

この製品は厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしたものです。

株式会社 **ジュエリー**



本社 東京都中央区八重洲2-7-2(八重洲三井ビル)TEL (03)272-2851(代表)

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管下さい

修理日	内	容	修理者名

※ご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店へお申し出下さい。